
湯沢市の公共施設に関するアンケート調査
報告書

平成 28 年 8 月
湯沢市

目次

1. 本調査の概要.....	3
1-1.調査の目的.....	3
1-2.調査の実施方法・期間.....	3
1-3.報告書を読む際の注意事項.....	4
(1) 集計方法.....	4
(2) 集計結果の端数処理.....	4
1-4.回答者の属性.....	5
2. 公共施設の利用状況.....	8
2-1. 公共施設の利用頻度.....	8
2-2. 公共施設を使用していない理由.....	9
3. 公共施設全般について.....	10
3-1. 公共施設の見直しについての考え方.....	10
3-2 見直すべきではない方の意見.....	11
3-3 維持すべき公共施設の優先順位についての意見.....	12
3-4 施設削減の見直しの観点.....	13
3-5. 公共施設の複合化についての考え方.....	14
3-6. 公共施設の民間委託についての考え方.....	15
4. 公共施設の利用料について.....	16
4-1. 利用者が負担する費用についての考え方.....	16
4-2. 使用料の値上げについての考え方.....	17
5. その他.....	18
5-1. ご意見・ご提案.....	18

1. 本調査の概要

1-1.調査の目的

湯沢市では、直面する人口減少や少子高齢化などの変化に対応し、必要な公共サービスを維持・向上させていくために、公共施設等の総合的かつ計画的な管理に向けた指針となる「湯沢市公共施設等総合管理計画」の策定を進めています。

本調査は、計画の策定に当たって、本市の公共施設に対する市民の皆様のお考えを伺い、幅広いご意見等を計画策定の参考とさせていただくため、実施したものです。

1-2.調査の実施方法・期間

本調査の実施方法及び期間、回収率等は、次の図表のとおりです。

図表 調査概要

項目	概要
調査対象	平成 28 年 4 月 1 日現在で市内に在住する 16 歳以上の市民 1,200 人
抽出方法	住民基本台帳から無作為に抽出
調査方法	郵送による配布及び回収
調査期日	平成 28 年 7 月 1 日（金）～7 月 20 日（水）
回収率	40.83%（490 件）

調査対象とする公共施設は、次の図表のとおりです。

図表 調査対象とする公共施設

大分類	中分類	施設数	主な施設
行政系施設	庁舎等	4	湯沢市役所本庁舎、総合支所（稲川・雄勝・皆瀬）
	消防施設	205	消防分署、消防ポンプ小屋、水防倉庫等
	その他行政系施設	19	スクールバス等車庫、克雪センター、除雪機車庫等
学校教育系施設	学校	17	小学校、中学校
	その他の教育施設	5	学校給食センター、教育研究所
医療施設	医療施設	1	皆瀬診療所
福祉施設	高齢福祉施設	7	老人福祉センター、福祉センター、養護老人ホーム愛宕荘、老人憩いの家（川連・三梨・駒形）、みなせシルバート
	障害福祉施設	1	皆瀬更生園
子育て支援施設	保育所	1	皆瀬保育園
	幼児・児童施設	4	湯沢南児童館、祝田放課後児童健全育成施設、いなかわっこ大館教室、皆瀬子育て支援センター
公営住宅	公営住宅	11	市営住宅

公園	公園	5	湯沢中央公園、愛宕公園、前森公園、掄上農村公園、三途川緑地広場（便所・休憩所）
	墓地公園	1	墓地公園
集会施設	集会施設	31	地区センター、勤労青少年ホーム、ふるさとふれあいセンター、コミュニティセンター、就業改善センター、稲川農村環境改善センター、雄勝農業研修センター、旧児童館、旧小学校等
社会教育・文化施設	図書館	2	湯沢図書館、雄勝図書館
	博物館等	3	郷土学習資料展示施設、院内銀山異人館、郡会議事堂記念館
	文化施設等	4	湯沢文化会館、雄勝文化会館、生涯学習センター
スポーツ施設	スポーツ施設	23	体育館、健康ドーム、プール、ヘルシーパーク、体育センター、テニスコート（小屋）、武道館、弓道場、スポーツエリア、野球場、スキー場等
観光・レクリエーション系施設	観光・レクリエーション施設	10	観光ダリア園、稲庭城、川連漆器伝統工芸館、道の駅、小町の郷公園、観光交流拠点施設、東山森林公園、総合案内所、青年の家、とことん山等
	保養施設	3	ほっと館、自然休養村管理センター、休養施設
産業系施設	産業系施設	21	農業振興センター、林業研修センター、堆肥センター、地熱利用農産加工所、米穀乾燥調製施設、水稻育苗施設、地熱利用開発センター等
その他施設	その他施設	37	廃止施設等
	施設数（合計）	415	

1-3. 報告書を読む際の注意事項

(1) 集計方法

- ・ 回答全体をまとめて集計した「単純集計」と、年代の属性ごとに区分して集計した「クロス集計」を行っています。

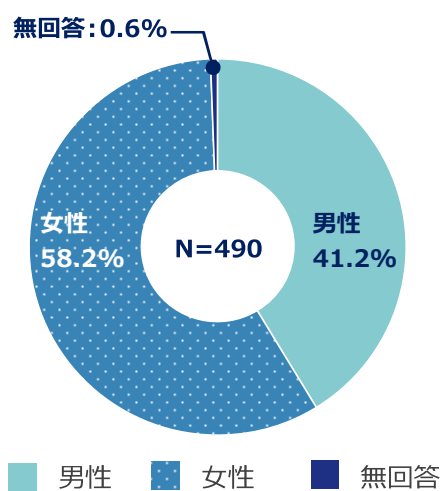
(2) 集計結果の端数処理

- ・ 回答比率は、小数点第3位以下を四捨五入して端数処理を行っているため、個別に積み上げたパーセントの合計が100%にならない場合や、内訳の合計が表示されている値と一致しない場合があります。
- ・ 回答比率の分母となる回答総数は、「N」として掲載しています。（※複数回答を除く）
- ・ 複数回答の場合は、回答総数を「MA」として掲載しています。

1-4.回答者の属性

問1 あなたの性別をお聞かせください。

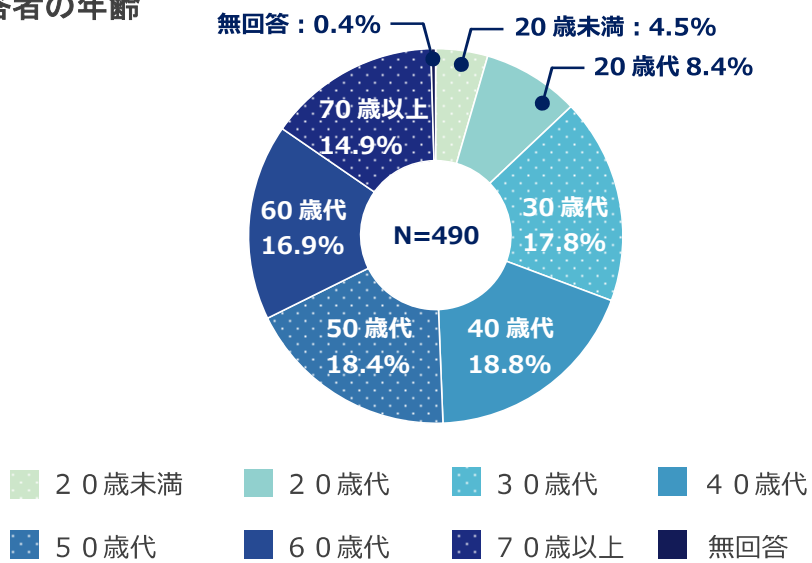
図表 回答者の性別



No.	カテゴリー名	回答数	割合
1	男性	202	41.2%
2	女性	285	58.2%
99	無回答	3	0.6%
	全体	490	100.0%

問2 あなたの年齢をお聞かせください。

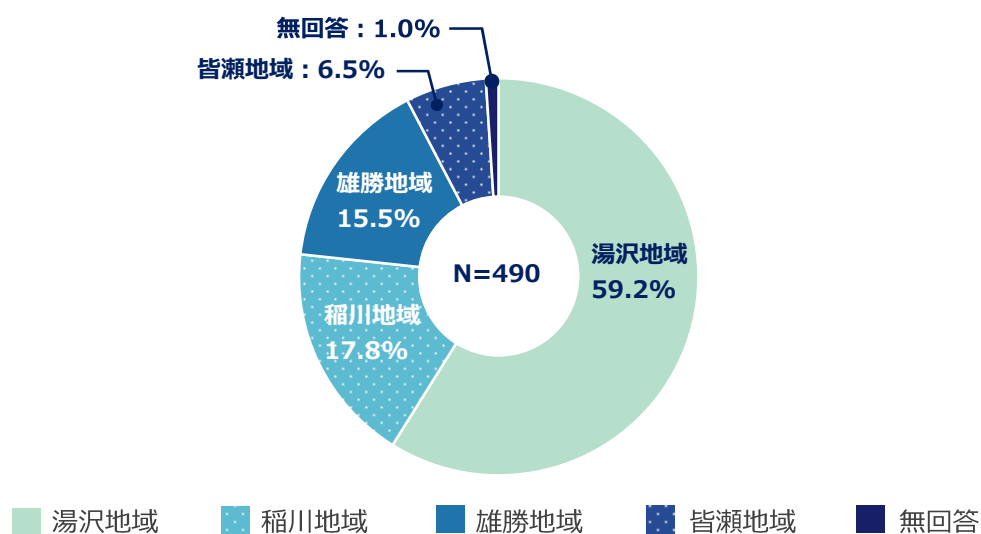
図表 回答者の年齢



No.	カテゴリー名	回答数	割合
1	20歳未満	22	4.5%
2	20歳代	41	8.4%
3	30歳代	87	17.8%
4	40歳代	92	18.8%
5	50歳代	90	18.4%
6	60歳代	83	16.9%
7	70歳以上	73	14.9%
99	無回答	2	0.4%
	全体	490	100.0%

問3 あなたがお住まいの地域をお聞かせください。

図表 回答者の居住地



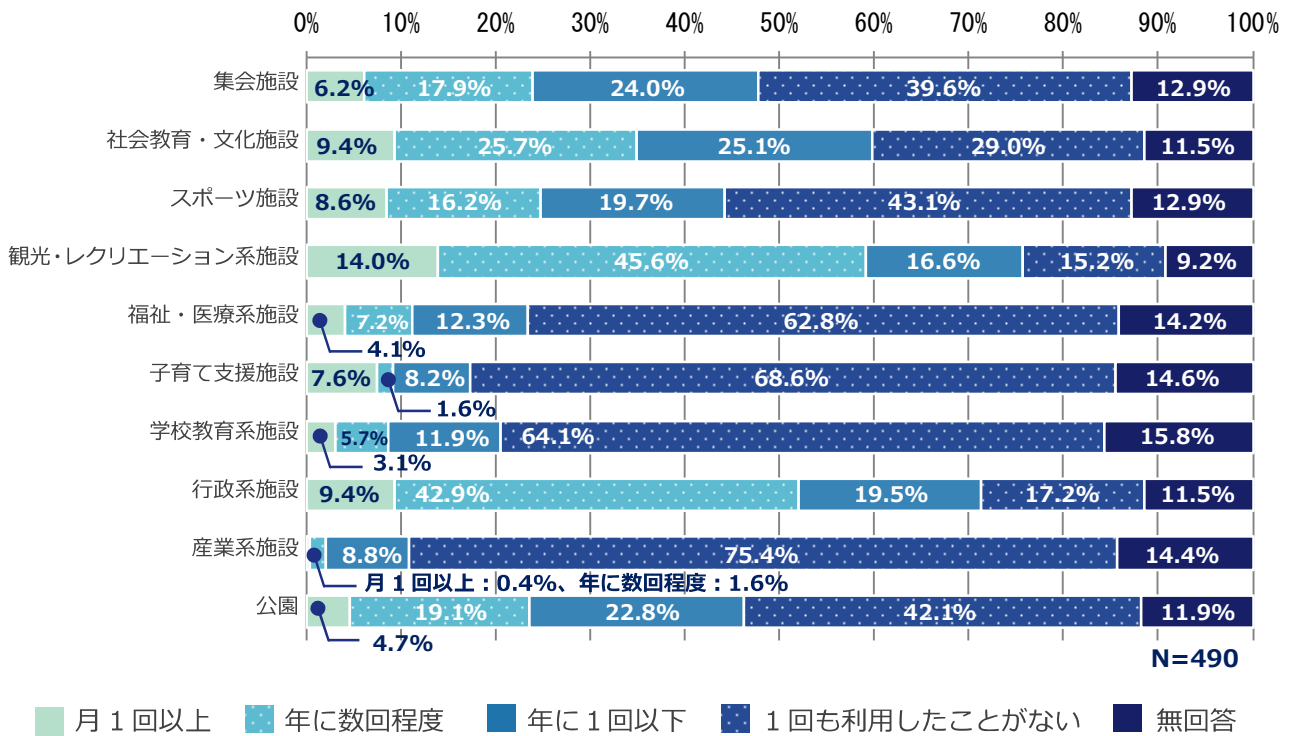
No.	カテゴリー名	回答数	割合
1	湯沢地域	290	59.2%
2	稲川地域	87	17.8%
3	雄勝地域	76	15.5%
4	皆瀬地域	32	6.5%
99	無回答	5	1.0%
	全体	490	100.0%

2. 公共施設の利用状況

2-1. 公共施設の利用頻度

問4 湯沢市の公共施設には、主に次のようなものがあります。あなたは、過去1年間に各施設をどの程度利用していますか？施設の種類ごとに利用回数が近いものを、当てはまる欄に○を付けてください。

図表 公共施設の利用頻度

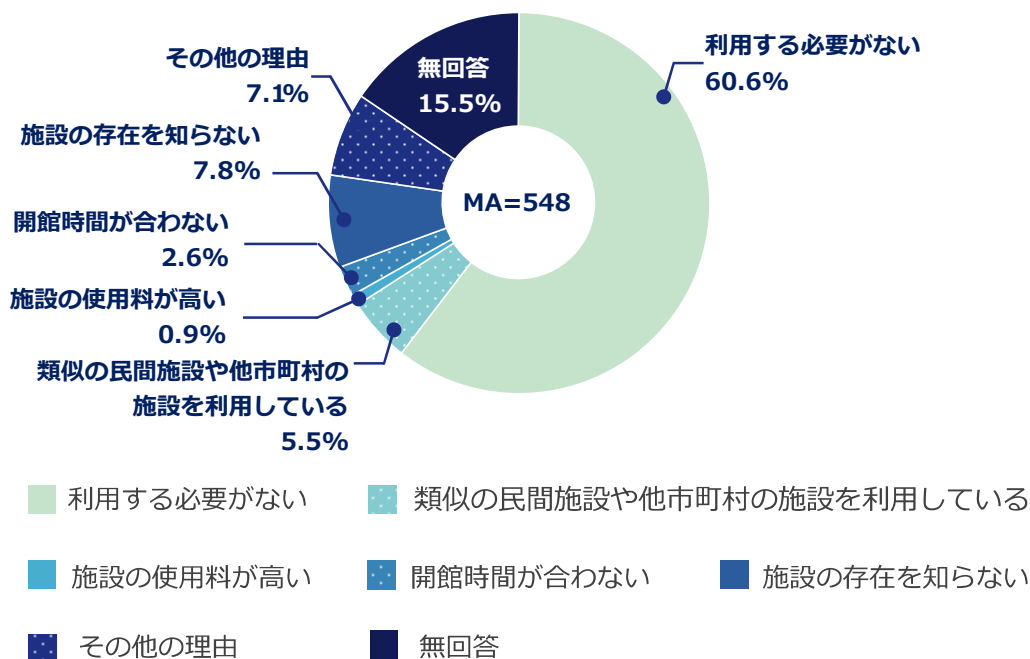


No.	施設名	月1回以上		年に数回程度		年に1回以下		1回も利用したことがない		無回答		全体
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
1	集会施設	30	6.2%	87	17.9%	117	24.0%	193	39.6%	63	12.9%	490
2	社会教育・文化施設	46	9.4%	125	25.7%	122	25.1%	141	29.0%	56	11.5%	490
3	スポーツ施設	42	8.6%	79	16.2%	96	19.7%	210	43.1%	63	12.9%	490
4	観光・レクリエーション系施設	68	14.0%	222	45.6%	81	16.6%	74	15.2%	45	9.2%	490
5	福祉・医療系施設	20	4.1%	35	7.2%	60	12.3%	306	62.8%	69	14.2%	490
6	子育て支援施設	37	7.6%	8	1.6%	40	8.2%	334	68.6%	71	14.6%	490
7	学校教育系施設	15	3.1%	28	5.7%	58	11.9%	312	64.1%	77	15.8%	490
8	行政系施設	46	9.4%	209	42.9%	95	19.5%	84	17.2%	56	11.5%	490
9	産業系施設	2	0.4%	8	1.6%	43	8.8%	367	75.4%	70	14.4%	490
10	公園	23	4.7%	93	19.1%	111	22.8%	205	42.1%	58	11.9%	490

2-2. 公共施設を使用していない理由

問5 「問4」で「1回も利用したことがない」に1つでも○をお付けになった方にお聞きます。どういう理由で利用が少なかったのですか？次の中から、当てはまるもの全てを選んで、数字に○を付けてください。

図表 公共施設を使用していない理由



No.	カテゴリー名	回答数	割合
1	利用する必要がある	332	60.6%
2	類似の民間施設や他市町村の施設を利用している	30	5.5%
3	施設の使用料が高い	5	0.9%
4	開館時間が合わない	14	2.6%
5	施設が存在を知らない	43	7.8%
6	その他の理由	39	7.1%
99	無回答	85	15.5%
	全体	548	100.0%

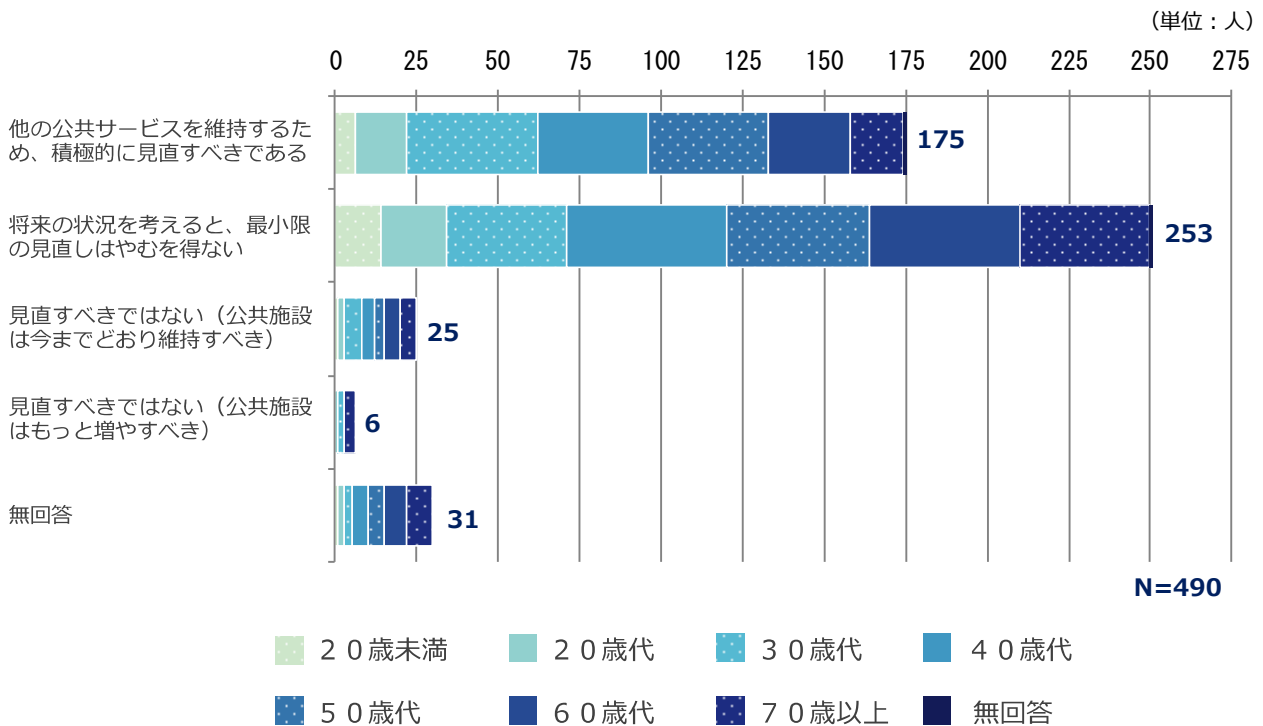
3. 公共施設全般について

3-1. 公共施設の見直しについての考え方

問6 人口減少が今後ますます進行すれば、働き手が少なくなることで税金などが減少し、厳しい財政状況が続くと見込まれます。そこで、将来を見据えて公共施設の在り方を見直していくこと（施設数の削減など）について、どのようにお考えですか？

（あなたの考えに一番近いものを1つ選び、数字に○を付けてください）

図表 公共施設の見直しについての考え方

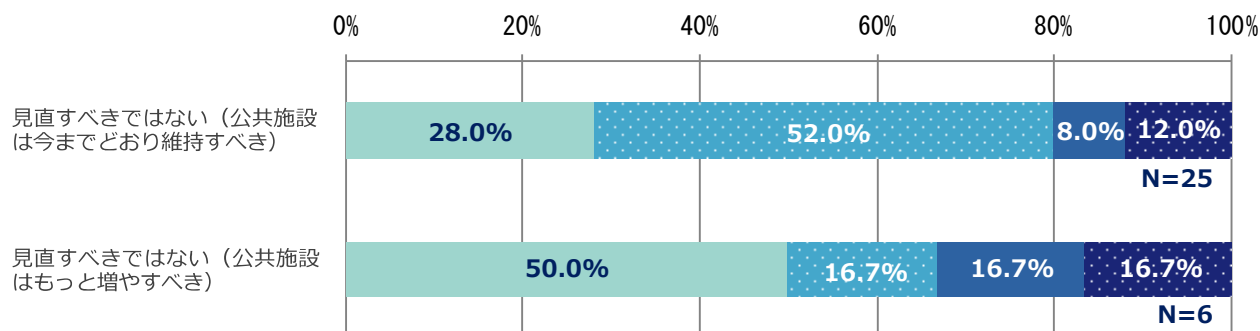


No.	カテゴリ名	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答	合計	割合
1	他の公共サービスを維持するため、積極的に見直すべきである	6	16	40	34	37	25	16	1	175	35.7%
2	将来の状況を考えると、最小限の見直しはやむを得ない	14	20	38	49	45	46	40	1	253	51.6%
3	見直すべきではない（公共施設は今までどおり維持すべき）	1	2	5	4	3	5	5	0	25	5.1%
4	見直すべきではない（公共施設はもっと増やすべき）	0	1	2	0	0	0	3	0	6	1.2%
99	無回答	1	2	2	5	5	7	9	0	31	6.3%
	全体	22	41	87	92	90	83	73	2	490	100.0%

3-2 見直すべきではない方の意見

問7 「問6」で「見直すべきではない(3又は4)」を選択された方にお聞きします。
(あなたの考えに一番近いものを1つ選び、数字に○を付けてください)

図表 見直すべきではない方の意見



- 他の公共サービスを削減するなどして施設を維持するべきである
- 開館時間の短縮など、最低限の維持管理のみをすることとして施設を維持するべきである
- 施設使用料などを値上げして維持するべきである
- その他

No.	カテゴリー名	公共施設は今までどおり維持すべき		公共施設はもっと増やすべき	
		回答数	割合	回答数	割合
1	他の公共サービスを削減するなどして施設を維持するべきである	7	28.0%	3	50.0%
2	開館時間の短縮など、最低限の維持管理のみをすることとして施設を維持するべきである	13	52.0%	1	16.7%
3	施設使用料などを値上げして維持するべきである	2	8.0%	1	16.7%
4	その他	3	12.0%	1	16.7%
99	無回答	0	0.0%	0	0.0%
	全体	25		6	

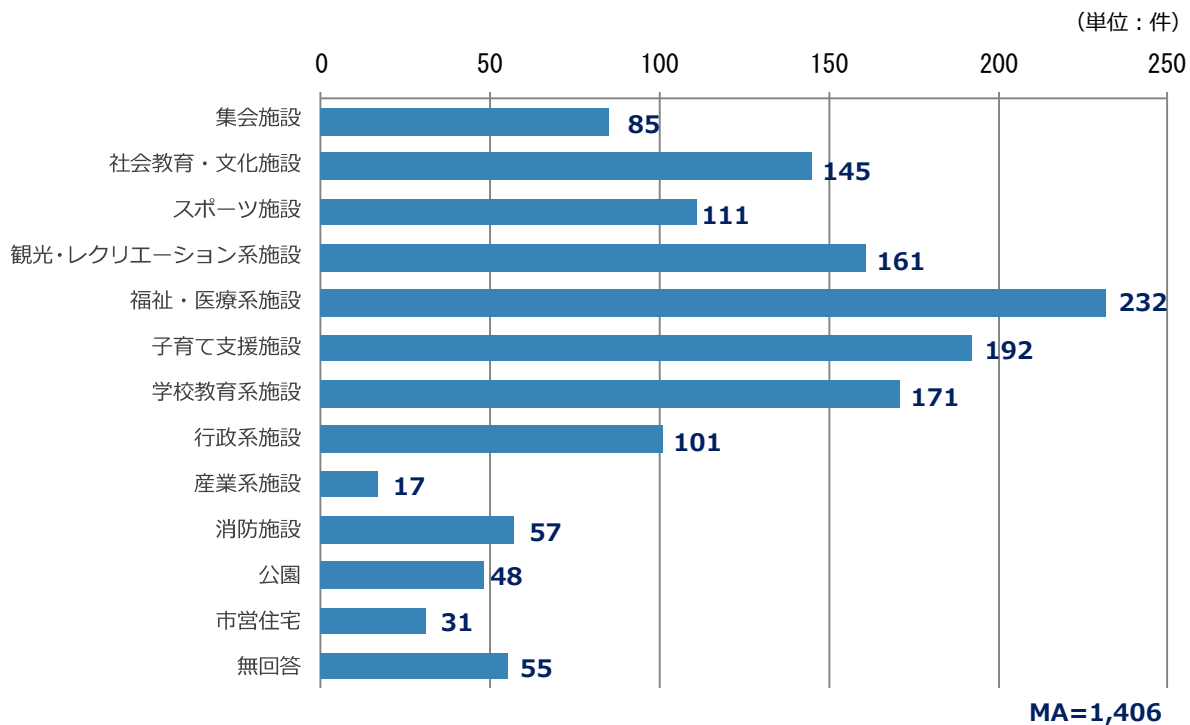
【その他の方の意見】

- ・ 合併でだぶっている施設は統合もすべき (湯沢地域 40歳代 男性)
- ・ 庁舎は統合したのですから、支所は不要と思います。建物の維持、人員が必要となり、その経費は削減すべきと思います。(湯沢地域 30歳代 男性)
- ・ 各施設はそれぞれその存在意義があるから (湯沢地域 30歳代 女性)

3-3 維持すべき公共施設の優先順位についての意見

問8 市が将来に渡り優先的に維持すべきと考える施設を、次の中から最大3つまで選び、数字を記入してください。

図表 維持すべき公共施設の優先順位についての意見

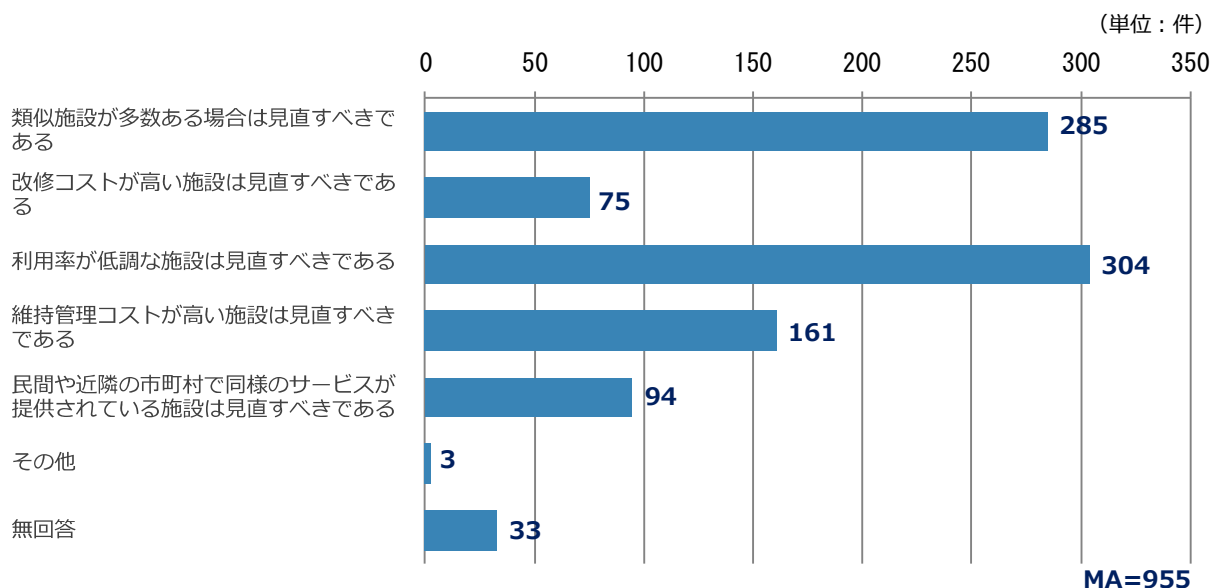


No.	施設名	回答	割合
1	集会施設（地区センター、勤労青少年ホームなど）	85	6.0%
2	社会教育・文化施設（図書館、展示室、文化施設など）	145	10.3%
3	スポーツ施設（体育館、展示室、文化会館など）	111	7.9%
4	観光・レクリエーション系施設（道の駅、小町の郷公園、温泉施設など）	161	11.5%
5	福祉・医療系施設（養護老人ホーム、障害者施設、診療所など）	232	16.5%
6	子育て支援施設（保育所、児童館など）	192	13.7%
7	学校教育系施設（小学校、中学校など）	171	12.2%
8	行政系施設（市役所本庁舎、総合支所など）	101	7.2%
9	産業系施設（産業支援センター、堆肥センターなど）	17	1.2%
10	消防施設（消防ポンプ小屋、水防倉庫など）	57	4.1%
11	公園	48	3.4%
12	市営住宅	31	2.2%
99	無回答	55	3.9%
	全体	1,406	100.0%

3-4 施設削減の見直しの観点

問9 公共施設の数を減らさなくてはいけなくなった場合、どのような観点で見直しを進めるべきとお考えですか？次の中から最大2つまで選び、数字を記入してください。

図表 施設削減の見直しの観点



No.	項目名	回答数	割合
1	類似施設が多数ある場合は、見直すべきである	285	29.8%
2	改修コストが高い施設は見直すべきである	75	7.9%
3	利用率が低調な施設は見直すべきである	304	31.8%
4	維持管理コストが高い施設は見直すべきである	161	16.9%
5	民間や近隣の市町村で同様のサービスが提供されている施設は見直すべきである	94	9.8%
6	その他	3	0.3%
99	無回答	33	3.5%
	全体	955	100.0%

【その他の方のご意見】

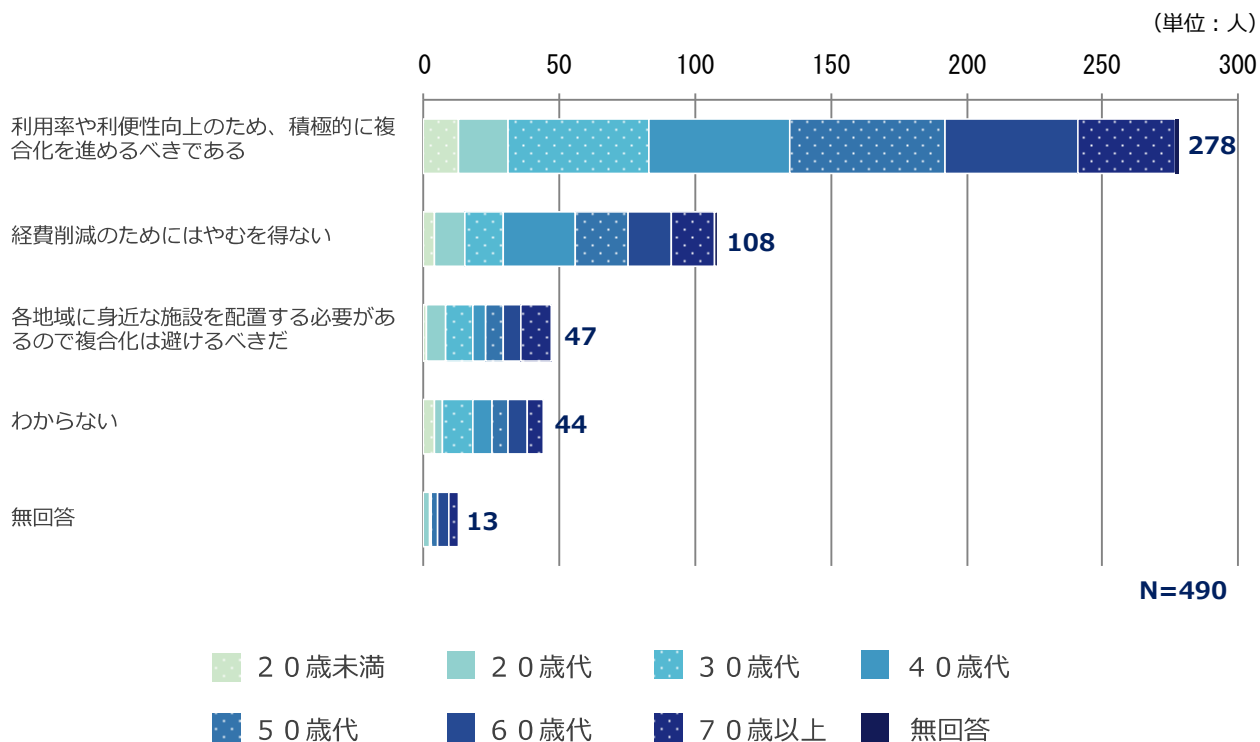
- ・全部みたい（湯沢地域 60歳代 男性）
- ・住民がこまらないこと（湯沢地域 40歳代 女性）

3-5. 公共施設の複合化についての考え方

問 10 施設にかかる維持費用を削減する方法として、今ある施設の余っているスペースを活用し、これまで一つのサービスしか行っていなかった施設で複数のサービスを提供できるようにする「複合化」という手法があります(例:高齢者施設に保育機能を追加する場合など)。今後、このような方法をうまく活用して施設の総量を減らしていくという考え方についてどうお考えですか？

(あなたの考えに一番近いものを1つ選び、数字に○を付けてください)

図表 公共施設の複合化についての考え方

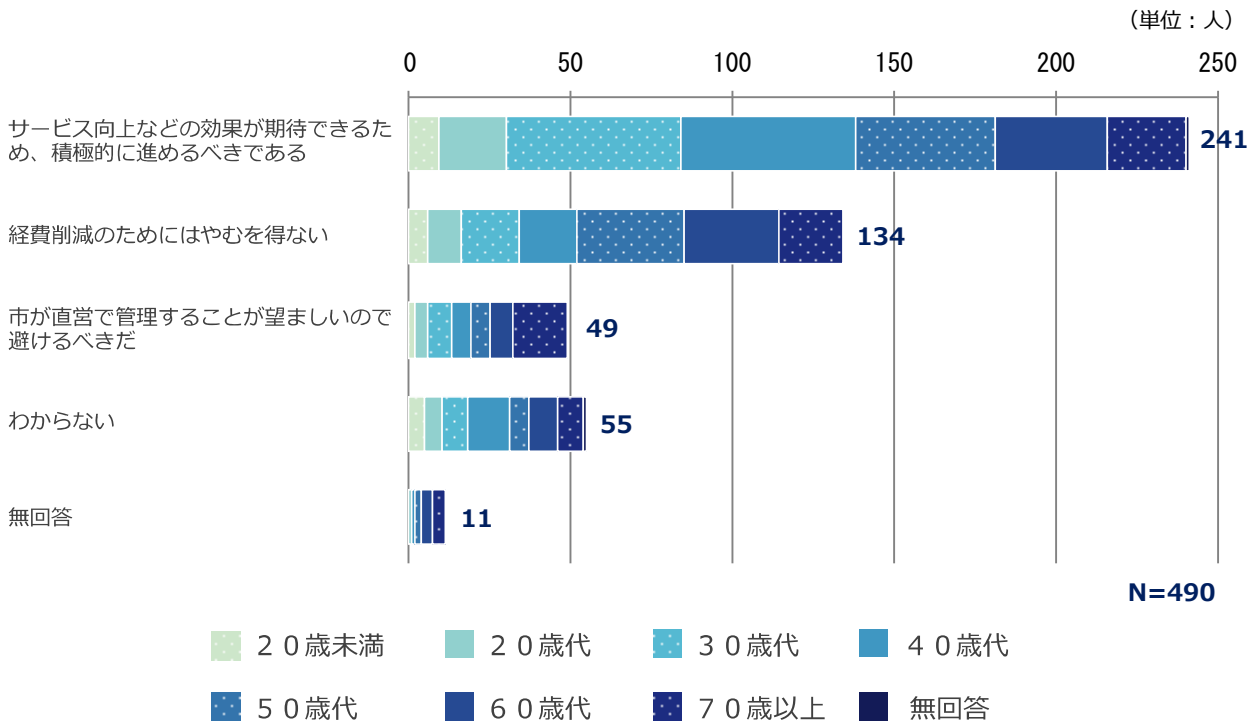


No.	カテゴリ名	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答	合計	割合
1	利用率や利便性向上のため、積極的に複合化を進めるべきである	13	18	52	52	57	49	36	1	278	56.7%
2	経費削減のためにはやむを得ない	4	11	14	27	19	16	16	1	108	22.0%
3	各地域に身近な施設を配置する必要があるため複合化は避けるべきだ	1	7	10	5	6	7	11	0	47	9.6%
4	わからない	4	3	11	7	6	7	6	0	44	9.0%
99	無回答	0	2	0	1	2	4	4	0	13	2.7%
	全体	22	41	87	92	90	83	73	2	490	100.0%

3-6. 公共施設の民間委託についての考え方

問 11 民営化・民間委託・指定管理者制度など、市が担っていたサービスの一部を民間（企業・NPO など）が担うことで維持管理費を節約できる方法があります。このような方法を活用して必要なサービスをより効率的に提供するという考え方についてどうお考えですか？
 （あなたの考えに一番近いものを1つ選び、数字に○を付けてください）

図表 公共施設の民間委託についての考え方



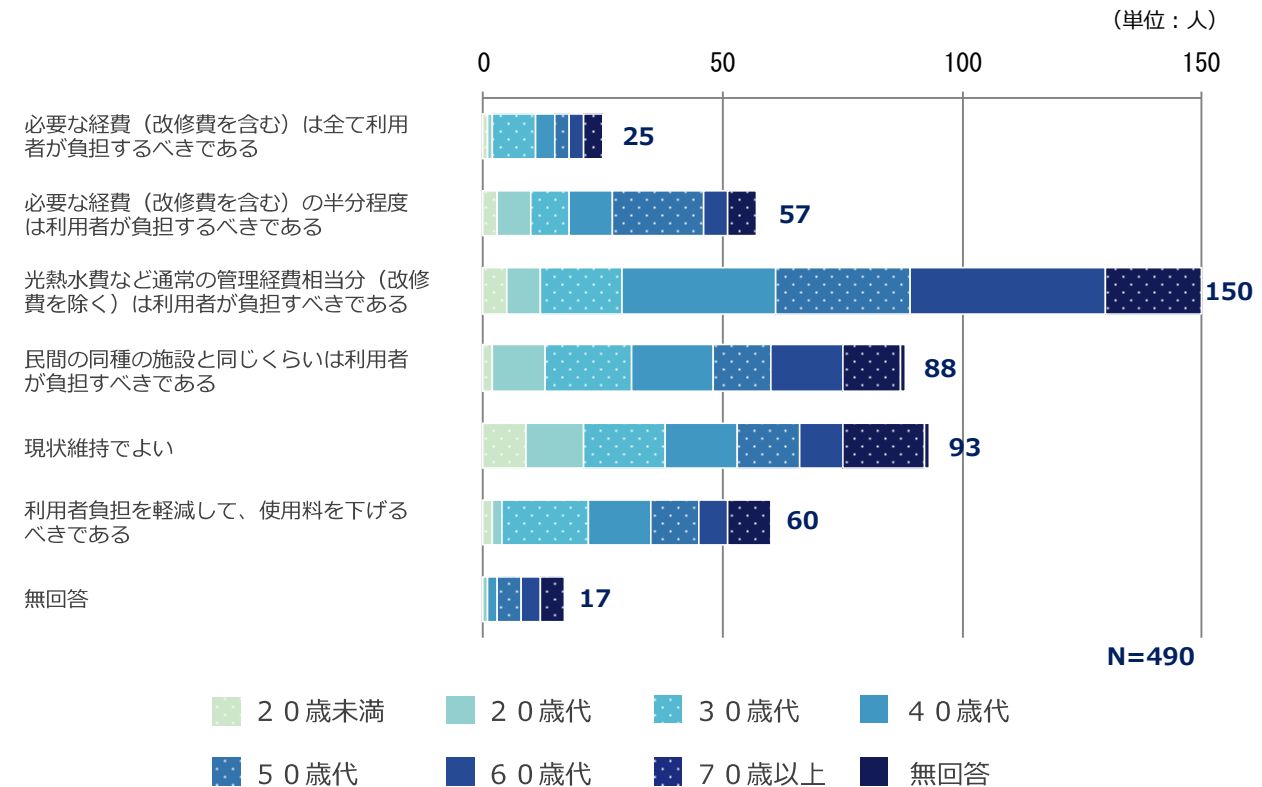
No.	カテゴリ名	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答	合計	割合
1	サービス向上などの効果が期待できるため、積極的に進めるべきである	9	21	54	54	43	35	24	1	241	49.2%
2	経費削減のためにはやむを得ない	6	10	18	18	33	29	20	0	134	27.3%
3	市が直営で管理することが望ましいので避けるべきだ	2	4	7	6	6	7	17	0	49	10.0%
4	わからない	5	5	8	13	6	9	8	1	55	11.2%
99	無回答	0	1	0	1	2	3	4	0	11	2.2%
	全体	22	41	87	92	90	83	73	2	490	100.0%

4. 公共施設の利用料について

4-1. 利用者が負担する費用についての考え方

問 12 施設利用者が支払う使用料は、施設運営にかかる経費の一部に限られており、残りは税金（施設を利用していない方の税金など）でまかなわれています。利用者が負担する費用はどれくらいが適当だと思いますか？（あなたの考えに一番近いものを1つ選び、数字に○を付けてください）

図表 利用者が負担する費用についての考え方

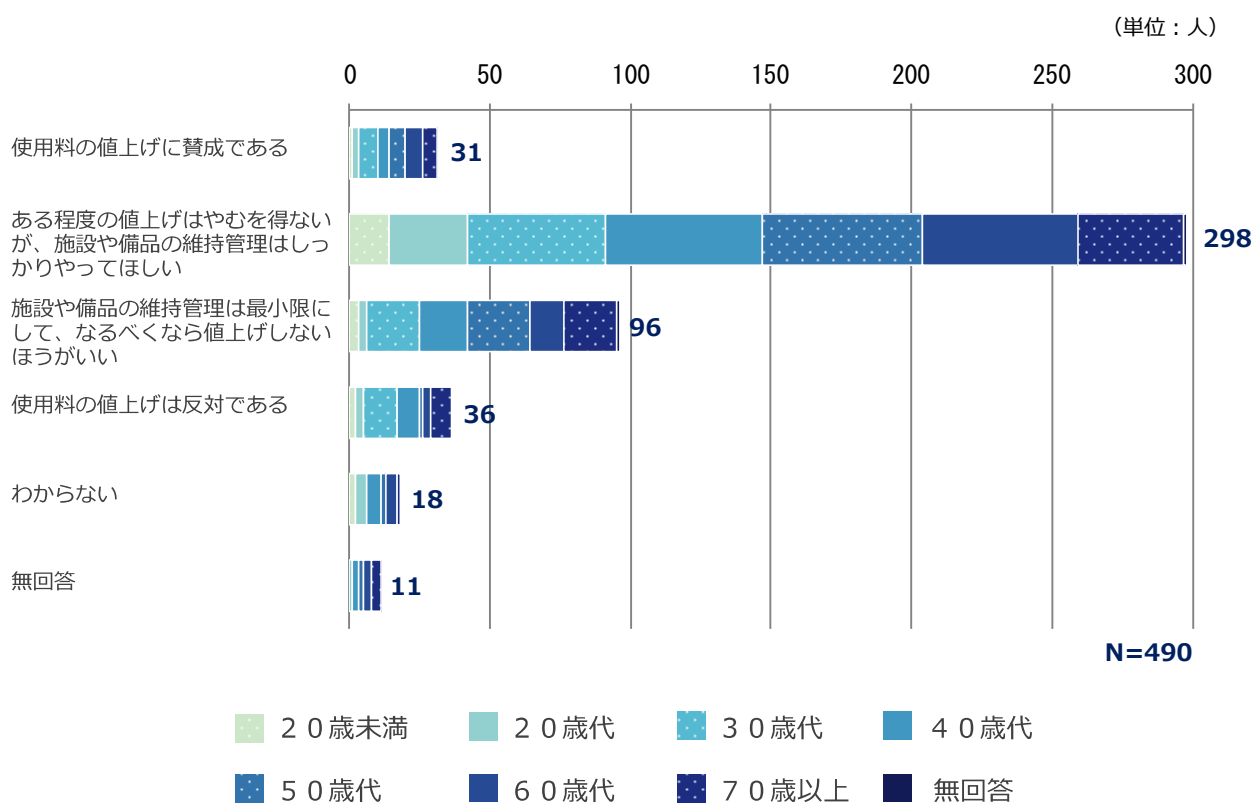


No.	カテゴリー名	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答	合計	割合
1	必要な経費（改修費を含む）は全て利用者が負担すべきである	1	1	9	4	3	3	4	0	25	5.1%
2	必要な経費（改修費を含む）の半分程度は利用者が負担すべきである	3	7	8	9	19	5	6	0	57	11.6%
3	光熱水費など通常の管理経費相当分（改修費を除く）は利用者が負担すべきである	5	7	17	32	28	41	20	0	150	30.6%
4	民間の同種の施設と同じくらいは利用者が負担すべきである	2	11	18	17	12	15	12	1	88	18.0%
5	現状維持でよい	9	12	17	15	13	9	17	1	93	19.0%
6	利用者負担を軽減して、使用料を下げるべきである	2	2	18	13	10	6	9	0	60	12.2%
99	無回答	0	1	0	2	5	4	5	0	17	3.5%
	全体	22	41	87	92	90	83	73	2	490	100.0%

4-2. 使用料の値上げについての考え方

問 13 将来に渡り安全で快適な施設サービスを提供するためには、使用料の値上げも検討しなくてはなりません。このことについてどう思いますか？
(あなたの考えに一番近いものを1つ選び、数字に○を付けてください)

図表 使用料の値上げについての考え方



No.	カテゴリ一名	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答	合計	割合
1	使用料の値上げに賛成である	1	2	7	4	6	6	5	0	31	6.3%
2	ある程度の値上げはやむを得ないが、施設や備品の維持管理はしっかりやってほしい	14	28	49	56	57	55	38	1	298	60.8%
3	施設や備品の維持管理は最小限にして、なるべくなら値上げしないほうがいい	3	3	19	17	22	12	19	1	96	19.6%
4	使用料の値上げは反対である	2	3	12	8	1	3	7	0	36	7.3%
5	わからない	2	4	0	5	2	4	1	0	18	3.7%
99	無回答	0	1	0	2	2	3	3	0	11	2.2%
	全体	22	41	87	92	90	83	73	2	490	100.0%